

施策名：災害に強い人づくり、地域づくりの推進

事業名	担当課・室名	ページ
災害時要配慮者支援事業	福祉保健企画課	1 / 2
市町村避難所運営等強化事業	生活環境企画課	1 / 2
地域防災力強化支援事業	防災対策企画課	1 / 2
おおいた防災・減災対策推進事業	防災対策企画課	2 / 2
消防力強化推進事業	消防保安室	2 / 2

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-8-(3)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
1	災害時要配慮者支援事業 (R1 ~ R6) 福祉保健企画課 災害時における要配慮者の安全・安心を確保するため、市町村が行う避難行動要支援者への個別避難計画の作成を支援するとともに、災害派遣福祉チーム (DWAT) への研修等を通じ災害時支援体制の強化に取り組む。	①避難行動時の対策 (個別避難計画作成促進と実効性の確保) ・福祉専門職に対する研修会の開催 (6回) ・自主防災組織等に対するセミナーの開催 (25回) ・市町村担当職員等に対する研修会の開催 (2回) ②DWATの機能強化 ・DWATに対する研修の実施 (4回) ・災害福祉支援ネットワーク会議の開催 (2回) ・災害福祉コーディネーターの配置	① 4,745 ③	個別避難計画作成に同意した者のうち、実際に作成した避難行動要支援者の割合 [%]	目標値	—	20.0	40.0	A	
			② 3,924 ④		実績値	—	38.8	—		
			主な活動指標と達成率			達成率	—	194.0%	—	
			DWATリーダー養成研修修了者数	目標値	10	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 ケアマネジャー等福祉専門職向けの研修会や自主防災組織等に対するセミナー開催による個別避難計画作成支援、DWATに対する研修の実施等により、災害時における要配慮者への支援体制の強化が図られた。 今後は、個別避難計画作成支援コーディネーターの設置や体系的な研修を実施することで、計画作成を主導する市町村を後方支援するとともに、DWATに対する実動訓練等により、避難所における福祉支援の確保に努める。				
			[人]	実績値	14					
個別避難計画作成に福祉専門職が協力している市町村数	目標値	14								
[市町村]	実績値	8								
予算額 (うち翌年度繰越額) 8,669 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 8,669 (3,250)			達成率	57.1%						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
2	市町村避難所運営等強化事業 (R2 ~ R4) 生活環境企画課 市町村における迅速かつ的確な避難者支援及び住民主体の避難所運営を図るため、避難所単位の運営マニュアル策定や避難所運営のリーダー育成につながる体験型研修等を実施する。	①避難所運営体験訓練 ・避難所運営能力の向上を目的とした住民参加型の避難所運営訓練の実施 ・避難所単位でのマニュアル策定を目的とした運営実技やワークショップの実施 ②避難所運営体制の強化 避難所における感染症対策の徹底を図るための保健師等による感染症対策の指導、助言	① 1,086 ③	避難所単位の運営マニュアルを策定した市町村 [%]	目標値	12	18		A	
			② 46 ④		実績値	18	18			
			主な活動指標と達成率			達成率	150.0%	100.0%		
			避難所単位でレイアウト等を見直した市町村	目標値	18	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 避難所単位の運営マニュアルや新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所単位のレイアウトについて、全18市町村で整備が進み、地域における防災力の向上に寄与した。 引き続き市町村と連携し、避難所運営能力の向上を図るため、令和5年度から「市町村避難所DX等推進事業」を実施する。				
			[市町村]	実績値	18					
避難所対策検討会議参加市町村	目標値	18								
[市町村]	実績値	18								
予算額 (うち翌年度繰越額) 1,200 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 1,147 (1,147)			達成率	100.0%						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
3	地域防災力強化支援事業 (R3 ~ R5) 防災対策企画課 地域防災力の向上を図るため、地域における防災活動の要となる防災士のスキルアップ研修等を行うとともに、地域の防災士や福祉団体等と連携した避難訓練実施の支援を行う。	①防災士養成研修の開催 防災士不在の自主防災組織等の解消を図るため、防災士資格取得の研修を実施 ②地域の防災士や福祉団体と連携した避難訓練の支援 ・防災士会やNPOと連携した地域防災訓練の支援 ・地域の福祉団体等と連携した福祉施設における訓練実施を支援 ・地区タイムラインの作成、検証 ③防災士スキルアップ研修等の開催 ④地域の防災意識の醸成 ・自主防災組織等への防災アドバイザーの派遣 ・防災活動推進講演会の開催	① 14,411 ③ 6,326	津波浸水想定区域内における自主防災組織避難訓練等実施率 [%]	目標値	100.0	100.0	100.0	C	
			② 8,344 ④ 4,162		実績値	68.0	80.4	—		
			主な活動指標と達成率			達成率	68.0%	80.4%	—	
			避難させ隊市町村実施依頼	目標値	18	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 防災アドバイザーの派遣等に加え、防災研修や講演会についてオンラインを併用して開催したことで、昨年度に比べ避難訓練等の実施率は上昇したものの、新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域住民が集まる避難訓練等の実施が困難となった。 引き続き防災アドバイザー派遣の周知や、地区タイムラインを活用した地元防災士会による避難訓練の支援等を行い、避難訓練実施率の向上を図る。				
			[回]	実績値	18					
防災士養成研修実施回数	目標値	8								
[回]	実績値	8								
予算額 (うち翌年度繰越額) 38,640 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 34,457 (0)			達成率	100.0%						

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-8-(3)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価			
4	おおいた防災・減災対策推進事業 (R4 ~ R6) 防災対策企画課 災害に強い人づくり・地域づくりを推進するため、市町村などが行う避難所の環境改善や地域の防災活動等に対し助成する。	①市町村や自主防災組織が行う防災活動や避難所の機能強化等に要する経費に対する補助 ・バリアフリー改修やトイレの洋式化など避難所の生活環境向上や感染症対策 ・避難所等における情報収集に必要な機器等の整備 ・自主防災組織が行う防災・減災活動 ・避難路等の整備 ・簡易間仕切り、アルコール消毒液の整備等	① 36,256 ③	事業実施市町村数 [市町村]	目標値		12	12	A			
			②		実績値		15	-				
			主な活動指標と達成率			市町村訪問数	目標値	18				
			市町村訪問数 [市町村]			実績値	18					
予算額 (うち翌年度繰越額) 57,000 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 36,256 (9,833)			達成率 100.0% 目標値 実績値 達成率		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 新型コロナウイルス感染症の拡大により避難訓練等の実施が難しい中、全市町村を訪問して当該事業の活用を促した結果、15市町村が避難路の整備や避難所の感染症対策等を実施した。引き続き補助金の積極的な活用を呼びかけ、市町村や自主防災組織等の防災・減災対策を支援する。							

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価			
5	消防力強化推進事業 (H19 ~) 消防保安室 消防力を強化するため、非常備消防である消防団員等の確保対策や消防思想の普及宣伝等を行うとともに、常備消防の機能強化を支援する。	①消防職員及び団員の士気高揚等を図るための各種表彰事業、消防大会の実施 大分県知事表彰、叙勲・各種表彰披露等を実施 ②消防団活動の啓発 ・大分県地域消防アドバイザーの新規認証、アドバイザー間の情報共有及び人間関係の構築を目的とした連絡会議の実施 ・消防団の認知度及びイメージアップを目的として、消防団のPR動画をYouTubeで配信	① 890 ③	女性消防団員採用数 [人]	目標値	10	10	10	A			
			② 845 ④		実績値	29	-					
			主な活動指標と達成率			おおいた消防団応援の店登録店舗数	目標値	510				
			予算額 (うち翌年度繰越額) 2,960 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 2,433 (0)			達成率 92.5% 目標値 実績値 達成率		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 市町村の活動服等安全装備品の購入に対する支援や地域消防アドバイザーの増員、消防団PR動画のYouTubeでの公開等の取組が奏功し、令和4年度の女性消防団員採用数は目標を達成した。 令和5年度は、若者向けの広報をさらに充実し、消防団員の確保を図るなど、消防力の強化を推進する。				